

第5回定例会（会議録）

開 催 日	令和3年5月26日（水）
開 催 場 所	あま市役所本庁舎 2階 会議室
開 催 時 間	午後2時00分～午後4時35分
出 席 委 員	溝口正己、堀江徹二郎、小笠原英司、南谷恵美子、佐藤明美
欠 席 委 員	なし
出 席 者	教育長始め事務局職員9名
傍 聴 人	1人
議 事 日 程	<p>日程第1 教育長開会のあいさつ</p> <p>日程第2 前回会議録の承認</p> <p>日程第3 教育長の経過報告</p> <p>日程第4</p> <p>議案第25号 後援申請について</p> <p>議案第26号 特別支援学級の入退級について（非公開）</p> <p>議案第27号 適応指導教室の入室について（非公開）</p> <p>日程第5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年6月議会提出議案（教育委員の任命同意・補正予算）について ・あま市社会教育委員について ・あま市美和歴史民俗資料館の休館日変更について ・令和3年美和図書館運営協議会委員について ・あま市内教職員人事案件について（非公開） ・通級児童生徒の入退級願について（非公開） ・生徒指導（令和3年度4月）について（非公開） ・公文書公開請求について（非公開）

発 言 者	議事の概要
	【開会時刻：午後2時00分】
教 育 長	(開会宣言) (あいさつ) 前回の議事録を承認願います。
委 員 全 員	(議事録に署名)
教 育 長	教育長の経過を報告する。 (令和3年4月22日～令和3年5月26日の経過を報告)
教 育 長	(質疑等を許可)
委 員	学校の行事について、今年度において今後はコロナ禍による変更がないと考えて良いか。
教 育 長	当該校においてクラスター感染が発生するなどにより、学級閉鎖、学校閉鎖となるようなことがない限り、今後の学校行事は予定通り行う。なお、修学旅行については、春に計画していた小中共に何校かが大事をとって先んじて変更済みです。他の学校は、秋に計画しています。
委 員	制服の件について、4中学校については今まで報告を受けているようにしっかりと計画を練っているようですが、美和中学校については既に導入済みであるということによろしいか。
教 育 長	美和中については既に導入済みです。ただ、制服を制作する会社について、今後3年間は全中学校が同じ会社であるカンコーに決定していますので、合わせられるところは合わせていく方向でいます。
委 員	ほとんど同じデザインなのか。
教 育 長	ほとんど同じデザインです。エンブレムであるとか細かいところで違いはあるが、一見しただけでは違いが分からないほどである。 導入状況について美和中に先日確認したところでは、1年生のうち若干名が学生服・セーラー服を選択したが、多くはブレザーを選択し、3年生では1名がブレザーを選択して着用していると報告を受けている。 生徒からも保護者からも好評を得ていると聞いています。 大きな混乱もなく、学生服・セーラー服を選択したことによる蔑視等もないと聞いている。先生方の指導もあり、子どもたちの心が育っているのかなど、感想を得ました。 今後、小学校5・6年生と中学生に投票してもらう予定をしている。見本とパネルを各小中学校に置くことと、保護者の方々に見て頂けるように各小中学校のホームページでも投票について写真付きで広報する予定である。
委 員	投票の結果、美和中と他の4中でデザインが大きく変わる可能性があるのか。
教 育 長	ジャケットは固定で、ボトムス(パンツ・スカート)の柄についての投票を受け付けるものです。
教 育 次 長	本日の資料で、白黒ではありますが、ホームページで提示する予定の写真を見て頂けます。子どもたちの投票を受け付けるのは、ボトムスのチェックの柄です。どちらもグレーを基調とした柄ですが、左側はチェック柄で五色の柄が織り込まれたもの、右側はグレンチェックの柄です。 投票については、子どもたちが自分たちの制服を自分たちで主体的に選

	んだという実感を得てもらい、関心を持ってもらうねらいがあります。この二つにまで絞り込むところは、検討委員会で話し合い、プレゼンを複数回受け、検討を重ねてきています。この二つについて、子どもたちから投票を受け、1票でも多い方で決定することとしています。
委員	ほぼ決まっているこの段階で投票を行うのか。
教育次長	何らかの形で子どもたちにも参加をさせたいという検討委員会の意向により、検討委員会で2つまで検討を重ねて絞り込んでおいて、最後の選択を子どもたちに投票させるものです。
教育長	全部を大人が決めてしまうのではなく、子どもたちにも参画させたいと企図したもの。
委員	デザインがほぼ決まっているこの段階ではなく、もっと初期の段階で投票を受け付けてもよかったのではないかと。ただし、初期の段階で投票を実施した場合は、落選した方に投票した意見の反映度が低くなるともいえるが。
教育長	デザイン選択の初期に投票する選択肢もあったが、本件は最後の段階での選択を投票してもらう方法を選択した。
	9月から10月にかけて入学説明会を開催する学校が出てきますので、それに間に合うように投票を実施する予定です。
委員	ブレザーの制服に移行した後の靴下の色は自由となるのですか。
教育次長	細かなところは、これから検討していくところです。全く自由にはならないのではないかと思います。
教育長	詳細については検討委員会で検討していく予定です。
	夏季のシャツについて、だらしなく見えるという意見もあるかもしれませんが、ズボン、スカートから出すことも検討されています。体感温度が2度ほど変わってくるそうです。先生方が全部決めてしまうのではなく、子どもたちの意見も聞きながら決めていければと考えています。
	昔ながらの校則が残っている学校もあります。今回を契機に、子どもたちの意見を聞きながら校則の見直しをすることも良いことだと思います。子どもたちや保護者の意見も聞きながら、見直すと思います。
	子どもたちが自分たちのルールを自分たちで決めて守っていくと思えるような変更がなされると良いと考えます。
委員	五条高校では、かつて靴下が白のみと決められていた。周りの高校生は黒が認められていて、五条高校の生徒たちが何度も何度も黒も認めて欲しいと要望し、黒が認められるまでに何年もかかったと聞いている。
委員	そんなに厳しかったのか。
委員	厳しかったんです。
教育長	そのあたりが、五条高校が五条高校たるゆえんかもしれませんね。
委員	周りの高校生が全員黒い靴下だったのに、五条高校の生徒だけが白い靴下を履いていました。
教育長	詳細については、今後の課題ということで。本日出席の指導主事主幹が昨年度まで美和中学校にいたので、何か一言いただけますか。
学校教育課主幹	昨年度まで美和中学校に勤務していました。美和中学校は先行して導入させていただきました。保護者からの評判は概ね良いといえます。着やすいことだとか、温度調整がしやすいことだとか。美和中学校がブレザーに変更したプロセスを踏まえて、市内の他の4中学校が検討していますの

	で、よりやりやすかったのではないかと思います。最終的には、他の4中の制服と美和中の制服が揃えていければ良いかなと思います。
委員 教育長	美和中がやってきたことが否定されたと捉えられないかが心配である。全く否定はしていない。美和中学校での導入をベースに検討しているので、より良くなる方向で検討されている。また、製造メーカーは同じであるので、美和中学校は今は同一デザインで材質は1パターンしかないが、他の4中については材質を3パターンほどにバリエーションを広げられたらと話をしている。
学校教育課主幹	美和中学校では、今年一年ブレザーを着用してみて、年度末に保護者や生徒にアンケートを実施する予定をしています。その意見を聞いて改善していければと考えています。美和中学校内でも制服検討委員会がありますが、ブレザー導入後も同委員会は解体をせず、残しておいて制服をより良いものに改良していく予定です。
教育長	他にご質問はありますか。
委員	(質疑なし)
教育長	日程4、議案第25号「後援申請について」3件(審議2件)
生涯学習課長	①「第46回スクスクスクール夏休み自然体験教室」(特定非営利活動法人スクスクスクール)
	「大自然の中でのびのびと遊びながら学び、学びながら遊ぶ」という基本方針をもとに、今年度も「自然の大切さを感じる」「人と人との協調性を育む」「自然とのふれあいのなかでの創意工夫を体感する」など、参加児童が楽しみながら安全にキャンプ体験、キャンプの技術習得、山や川での里山自然体験ができることを目的としています。
	過去45年間、地域貢献のための児童教育事業を行ってきました。毎年、愛知県全域から多くの児童生徒が参加されます。あま市の児童教育事業に貢献したく申請するとのことでした。
	(以下概略を説明)
生涯学習課長	なお、類似の事業として、別団体ではありますが、NPO法人アズワン主催の自然体験教室は、毎年許可とさせていただきますので、申し添えます。
教育長	他市の状況については、どのような状況ですか。
生涯学習課長	資料チラシにありますとおり、例年、愛知県教委、岐阜県教委、名古屋市教委等、表記されている教育委員会での後援申請については許可を得ています。
教育長	近隣市での状況は。
生涯学習課長	近隣市で最近に申請されたのは、大治町、北名古屋市、清須市、日進市です。大治町、北名古屋市、清須市、日進市共に既に許可が出ています。
教育長	他の後援名義の申請についても併せて説明をしてください。
生涯学習課長	②「第6回おさがりひろば」(子育て支援団体にこりpark)
	子ども服のリユース・リサイクルイベント。サイズアウトした子ども服を、欲しい人にお届けするイベント。会場にある子ども服・子ども用品を袋に詰め放題して持ち帰ることができる。(協力金500円)あま市公民館に回収箱を設置。事前に回収箱にて、自分のおさがり品を寄付していただいた方、当日会場にておさがり品を寄付していただいた方は協力金300円～450円で参加できる。

	この事業は、おさがり品をやりとりする場や機会を設け、子ども服を必要な人にお届けすることを目的としています。子どもの服はすぐにサイズアウトしてしまうので、“捨てるにはもったいない” “誰かの役に立てたら” というママの声がある一方、兄弟の数の減少、近所付き合いが希薄化している現代では、おさがり品のやりとりをする機会が少なくなっています。リユース、リサイクルをすることで、“物を大切に扱う” という意識を高め、ごみの削減や参加者の子育て支援に寄与することができ、SDGsにも繋がることをより多くの方に周知するため後援名義の申請が出されたものです。
	(以下概略を説明)
生涯学習課長	なお、市長部局では既に後援の許可がされていますので、申し添えます。
生涯学習課長	③「環境教室」(あま市de学生まちづくり)
	第1回目特定外来生物についての講習会(講師付き)、第2回目セミと温暖化の関係についての講演会(講師付き)、第3回目草木染め体験(講師付き)、第4回目地元を歩いて草木を感じようです。詳しい専門家や講師のついた講座を開講することで、あま市の環境について知るきっかけづくりを行う内容です。
	あま市の環境について考えるきっかけづくりをし、環境に配慮した取り組みの活性化促進を楽しく行う事業内容であることと、あま市在住者向けの事業であることをあま市内の小学生から大人までに対して周知するために後援名義の申請がされました。
	(以下概略を説明)
生涯学習課長	この団体には今年度内に別の企画で許可実績があり、今回の事業内容は問題がないことを確認したため、教育長専決処分の後援名義の使用を許可したことを報告する。
教 育 長	1件目の「第46回スクスクスクール夏休み自然体験教室」について。新規案件です。類似の企画で他の団体のものについては許可実績があります。近隣市でも既に許可を得ているとこのことです。
教 育 長	(質疑等を許可)
委 員	行事自体は、類似団体での許可実績もあることから、許可することに問題はないかと思うが、本件のように広域で開催されるものについて、あえてあま市の教育委員会が後援名義を許可することに意義があるのか疑問がある。あれもこれもと許可を出していたらきりがなくともいえるため、ルールの見直しをして、極端な案で言えば、あま市に直接関係するもの以外は許可しないというような線引きも考えて行く必要があるのではないかと思う。そういったルールの見直しをしたうえで、申請者が来た時に最初に説明をする必要があるのではないか。これから広域で行われるものや、インターネットを経由して行うものなど、様々な開催形態のものが申請されるのであろうと予想できる。
教 育 長	後援名義の関係では、ガイドラインはあったか。要綱は少なくともある。ガイドラインを見直す又は、新しく作ることについて、検討していくこととする。
委 員	どうして、第46回で初めてあま市に申請されたのか。どうして全県に出さずに限られた市に出されたのか確認はしているか。愛知県教育委員会

	が後援しているのであれば、各市町の後援は必要ないのではないのか。
生涯学習課長	その件については、確認しています。どうしてあま市に申請するのですかと問うと、バスの発着場が栄であることから、今まではあま市、北名古屋市等の名古屋市近隣市には後援の申請をしていなかったが、今回初めて、あま市を始め、名古屋市近郊市にも申請をしたとのこと。また、申請件数が減ってきたので、近隣市に後援名義の申請をするものですかと問うと、減ってきたからではないと回答を得ました。むしろ、今まで声をかけて来なかった方が失礼をしましたとのことでした。
教 育 長	今の後援名義の許可実績で言えば、類似のものを含めて許可する方向ではある。
委 員 全 員	(協議)
教 育 長	承認としてよろしいか。
委 員 全 員	(異議なし)
教 育 長	承認とする。
教 育 長	2件目の「第6回おさがりひろば」について。
	(質疑等を許可)
委 員	生涯学習ということで説明をいただいたが、子育て支援でも福祉でもなく、あえて教育委員会として後援名義の承認を行うものか。地元の団体でもあるし、もちろん内容についても否はないですが。仮に学校教育として出されてきたら、変わってくると思われる。
委 員	先日、新聞で出ていたが、会場である實成寺さんで様々行われている活動の一環であるのか。
教 育 長	様々な活動の一環であると思われる。場所を提供していらっしゃるということとのこと。
委 員 全 員	(協議)
教 育 長	承認としてよろしいか。
委 員 全 員	(異議なし)
教 育 長	承認とする。
教 育 長	3件目の「環境教室」について
	本件は、教育長専決の報告です。
教 育 長	(質疑等を許可)
委 員	あま市の行政部局は、既に後援名義の許可をしたということによいか。
教 育 長	先ほど、説明がありましたとおり、あま市の市長部局からは既に許可が出ています。さらに、企画政策課から補助金を得て実施すると報告を受けています。
教 育 長	日程5、その他報告事項について
	①令和3年6月議会提出議案(教育委員の任命同意・補正予算)について部長から報告をお願いします。
教 育 部 長	今回教育委員会から議会に提出する議案は、以下の5件です。
	①あま市教育委員会委員の任命について(同意第3号) 溝口正己委員の再任
	②あま市教育委員会委員の任命について(同意第4号) 佐藤明美委員の任期満了に伴う笹野奈津子さんの新任
	③補正予算 美和中学校体育館整備費(補正第2号) 美和中学校屋内運動場の改築工事を行うことにより、安全安心な学

	校環境の早期確保と生徒への不便や不安の早期解消を図る
	④補正予算 キャリアスクールプロジェクト甚目寺西小（補正第2号） 職場講話や体験活動等を実施する中で、伝統文化の価値を知り、未来へつなごうとする児童の育成を図る
	⑤補正予算 七宝総合体育館施設整備費（補正第2号） 市民が安全で快適に利用できる生涯スポーツ環境を整備充実し、スポーツ活動への参加促進を図る
	（以下概略を説明）
教 育 長	（質疑等を許可）
委 員	自転車置き場がなくなるので、新たに設置するとのことだが、美和中学校の自転車通学の考え方はどのようになっているのか。
学校教育課主幹	今のところ、美和中学校は全員が自転車通学となっています。
教 育 長	30年ほど前に美和中学校は全員に変わったと聞いている。
委 員	市内の他の中学校全てで全生徒の自転車通学が許可されているのか。
教 育 長	全生徒が制限なく自転車通学をしているのは、美和中学校だけである。かつては、美和中学校も全生徒ではなく、自宅まで一定距離のある生徒だけであった。
	交通安全指導については、しっかりやるよう美和中学校に話している。
教 育 部 長	付け加えると、七宝北中学校は、距離の制限は設けているが、現在は当該距離内の生徒がいないため、実質的に全生徒が自転車通学をしている。しかし、距離の制限はあるため、当該距離内の生徒がいた場合は徒歩通学となる。
委 員	美和中学校は、生徒数が減って、全員が自転車置き場に置くことができるようになったので、距離制限を撤廃したと聞いたことがある。
教 育 長	生徒数が減って、全員が自転車置き場に置くことができるようになったことが理由とは理解していない。しかし、現在全員が自転車通学であることから、交通安全教育をしっかり行うように改めて指示するものとする。
教 育 長	他にご質問はありますか。
委 員 全 員	（質疑なし）
教 育 長	②あま市社会教育委員について
生涯学習課長	昨年3月定例会にてご承認いただいた委員名簿ですが、変更がありましたのでご報告いたします。 3番の小中学校校長代表が甚目寺南小学校校長に変更となりました。
	（以下概略を説明）
教 育 長	（質疑等を許可）
委 員 全 員	（質疑なし）
教 育 長	③あま市美和歴史民俗資料館の休館日変更について
生涯学習課長	「ときのかねんび展」を開催することに伴い、多くの幼稚園、保育園の来館に対応するため、あま市美和歴史民俗資料館の休館日である水曜日を期間中開館とするもの。
	（以下概略を説明）
教 育 長	（質疑等を許可）
委 員 全 員	（質疑なし）
教 育 長	④令和3年度美和図書館運営協議会委員について
生涯学習課長	本年度5名の変更があります。1番の市内小中学校代表、3番の市内小

	中学校図書館の代表、5番の幼稚園代表、6番7番の図書館ボランティアの方が変更となりました。なお、任期は令和4年度までの2年間となります。
	(以下概略を説明)
教 育 長	(質疑等を許可)
委 員 全 員	(質疑なし)
教 育 長	他はよろしいか。では、公開部分を終了する。
	議案第26号、議案第27号及びその他非公開案件に関しては秘密会とし、あま市教育委員会会議規則第16条第3項により会議録についても非公開とする。
	(傍聴人1名退場)
【次回予定】	・令和3年6月23日(水) 午後2時 定例会 (美和公民館 2階 会議室)
	【閉会時刻：午後2時55分】

この教育委員会定例会会議録の大意は、事実と相違ないことを証するためにここに署名する。

令和3年6月23日

教 育 長 松 永 裕 和

教 育 長 者
職 務 代 理 者 溝 口 正 己

委 員 堀 江 徹 二 郎

委 員 小 笠 原 英 司

委 員 南 谷 恵 美 子

委 員 佐 藤 明 美

事 務 局 吉 川 誠